

必聴！

西本真司先生講演会

ガン・難病は自分で治す

～薬に頼らず治した医師の証言～

難病潰瘍性大腸炎を克服した医師と潰瘍性大腸炎とクローン病患者 215 名、ガンが改善した患者 150 名の実践記録から学ぶ、「免疫力」向上の新常識。重度の潰瘍性大腸炎になり 4 度の入院、臨死体験まで経験し、遂に克服した当協会 会長・西本真司先生が、日常生活の中で誰でも簡単に取り入れられる、自ら考案したセルフケア法をわかりやすくお伝えします。潰瘍性大腸炎や難病に限らず、体調不良でお悩みの方にも必ずお役に立つ内容です。自然治癒力をより引き出すためのヒントを、ぜひこの機会にお受け取りください。



さらに、未来に繋がる、人生の目的や目標の指標となる、「数霊」の自らのメッセージや、弘法大師生誕 1250 年の記念の年に行われた日本催眠学会大会長講演でまとめた内容なども盛りこんだ、身体、心、氣のとらえ方などの、スピリチュアルな理論を、実際の自らの体験を踏まえて、わかりやすくお伝えします。また、大切な方やお知り合いにもぜひおすすめください。「免疫力、自然治癒力は、自分で高めることができる。」あなたの健康への第一歩を、応援いたします！

日時 2025 年 **5 月 22 日 (木)** 19:30～21:30

場所 Zoom 開催 (当日参加できない方も、後日アーカイブ視聴可能です)

参加費 3,300 円 (税込)

申込み <https://tinyurl.com/277rj87k>

申込み QR コード→



問合せ 公益社団法人 日本厚生協会 (主催)

seminar2@kousei-kyoukai.or.jp

《西本真司先生プロフィール》

1961 年、和歌山県生まれ。近畿大学医学部卒業。麻酔科医・内科医。熊本大学医学部附属病院麻酔科医、山鹿市立病院をへて、1996 年、西本第 2 クリニックを開業。公益社団法人 日本厚生協会会長。

自らの潰瘍性大腸炎の闘病経験を活かしホリスティックな医療を実践している。西洋医学的な治療としては、星状神経節ブロック、硬膜外ブロックを行ない、東洋医学的な治療、代替医療として、漢方、鍼、気功治療、整体、QX、ホメオパシーの指導等を行なっている。さらに音楽療法も取り入れ『笑いのワーク』実践医師として、国内外の講演でパワフルな笑顔とスピリチュアルなエネルギーで、多くの人々に、愛と勇気を届けている。

著書に「潰瘍性大腸炎・クローン病が治る本」「潰瘍性大腸炎が治る本」「医師も患者もこうして治した」「潰瘍性大腸炎は自分で治せる」「小林正観さんの奇跡のセイカン」(マキノ出版)がある。

*最新刊「潰瘍性大腸炎は自分で治せる: 薬に頼らず治した医師と患者 215 人の記録」三和書籍 2024 年 12 月上梓